

## 令和4年度 自己評価反省

### ●保護者からの意見として

- ・未だ見学できていない→いつでも見学に来てください。
- ・職員を増やしてもよいのでは?  
→長期休暇は職員を増員して調整しています。
- ・○対○?  
→利用者5名に対して最低職員1名です。児発定員10名 職員2名 放ディ定員20名 職員4名
- ・コロナ禍なので難しいが、可能な範囲で図書館等公共の場所にいけるとよい。  
→図書館やスーパー等への買い物学習等、利用できるタイミングで公共機関を活用しています。
- ・父母の会等コロナ禍なので、できていない?  
→コロナウイルスが落ち着けば、開催する方向で検討します。
- ・連絡ノート等があると便利だと思う。  
→必要な方は声をかけてください。対応いたします。
- ・緊急時対応マニュアルの周知、説明はまだない。  
→災害時の対応を保護者の方にお知らせいたします。(お迎え先等)
- ・災害時メルアド等控えておいてもよいかも…  
→緊急連絡先を一つにまとめ、保管をしています。避難先から連絡が出来るようにしています。
- ・土曜日の利用を毎週にしていただきたい。  
→土曜日の開館は検討します。
- ・絵画やお習字活動を入れてほしい。  
→療育の中でできることを考えます。

### ●職員の自己評価より

- ・職員の配置は適切であるか?→どちらでもない。  
→利用者さんの人数が多い為、グループを分けたり、部屋を分けて活動したりと工夫をしています。
- ・終了時に、振り返りに時間がもてない。  
→職員の退勤時間が違う為、なかなか振り替えりの時間を設定することは難しいですが、朝の支援開始前に申し送りをおこなっています。
- ・事業所設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。→どちらともいえない。  
→既存の設備を多く利用しているので、まだいきついていない部分もありますが、できる物は製作して対応しています。
- ・放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか→いいえ  
→コロナ禍で、なかなか交流というのには難しいですが、公園や図書館等、公共施設を利用しています。
- ・活動プログラムの立案をチームでおこなっているか。→チームとしては不十分  
→現在、日頃なかなか会議をもつ時間がとれていませんが、月に1~2回会議の時間を設定できるよう調整します。

## 保護者等向け

## 放課後等デイサービス評価表

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・未だ見学できていないので…</li> <li>・新しい所の見学をしていないのですみません…</li> <li>・個室が臨機応変に活用されており、安心、安全です。</li> <li>・6月からお引越しをして広くなったと思います。</li> </ul>
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	20	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員を増やしてもよいのでは？支援される方の声掛け等勉強になります。</li> <li>・○対○？日頃何人の利用者に○人指導者なのでしょうか？</li> </ul>
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	20	4		
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	23	1		
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	21	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個の実態、集団の状況など考慮されています。</li> </ul>
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	12	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍なので難しいが、可能な範囲で図書館等、公共の場に行けるとよい。</li> <li>・わかりません。</li> <li>・今はコロナ禍で実施できていないのではと思います。</li> </ul>
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	1		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の様子を丁寧に見てくださいありがとうございます。</li> <li>・お迎えの時、その日にあったトラブルや出来事をたくさん伝えてくれるので安心しています。</li> </ul>
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	5		相談支援の方、学校等連携してくれて助言等もらっている
非常時等の対応	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	15	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の影響で仕方ないと思います。</li> <li>・コロナ禍で難しいが、お便りなどで他のお子さんの様子もわかりうれしい。</li> <li>・コロナ禍なのでできていない？</li> </ul>
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	4		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	5		ちょっと伝えておきたい事がある時、連絡ノート等があると便利だと思います。(保育園で利用時はありました)
満足度	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	2		
	14	個人情報に十分注意しているか	22	2		
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	16	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わかりません。</li> <li>・周知・説明はまだないと思います。</li> </ul>
満足度	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	9		<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時は電話での連絡が困難と聞くのでメールアド等控えておいてもよいかも…そこまでしなくても？</li> </ul>
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	19	1		
	18	事業所の支援に満足しているか	16	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・大満足です</li> <li>・ぜひ土曜日の利用を毎週にして頂きたいです。</li> <li>・外部の講師を今入れるのは難しいかもしれませんのが、絵画やお習字活動を入れてほしいと思います。</li> </ul>

(注釈)

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

.....

**事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表**

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1		定員も増加したが、部屋数も増えた為、有効活用している。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	4		利用者さんの人数が多いが、グループ分けをしたり、長期休暇等には、職員を増員し、支援に当たっている。目が届かない時間帯もあるが送迎の応援を頼んだりと工夫している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2		既存の設備を多く利用している為、まだいきついていないところもあるが、できるものは製作している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	1		業務改善の為、常に見直しを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7			保護者の方からの意見を職員間で共有して支援に生かしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	1		法人のホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	4		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			職員研修を行っている。 それぞれの職員が、進んで研修に出ている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			各関係機関とも連携を図ってニーズに応えるようにしている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	2		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2		現在はチームとしての立案は不十分などもある為、月1回は会議の時間を設けられるよう調していく。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	2		個の状況、集団の状態に柔軟に対応をしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			個別の活動、集団活動を組み合わせて、計画を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			開所前に打ち合わせを行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	4	1	退勤時間がばらばらなので、その日のうちの共有は難しいが、翌日支援に入る前にはできている。

17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7				毎日、個人日誌等の記録を行っている。
----	--	---	--	--	--	--------------------

	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			適宜モニタリングを行い、見直しを行っている。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	6	1		
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			責任者が、担当者会議に参加している。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7			保護者や学校とも話し合い、連携している。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	3		現在は、医療的ケアの必要な見はない。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	1		利用前に情報共有会議をおこなっている。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	1		移行先の事業所にて、担当者会議を行った。
	25 児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1		現在はコロナ禍で見学が難しい状況の為、リハビリ機関に電話をし、助言をいただいている。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	6	現在はコロナ禍で外部との交流は難しいが、数人づつで公共の施設を活用している。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	3	
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			送迎時等に、学校や家での状況などを伺うようにしたり、その日の活動内容や様子をお伝えしている。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・プログラム等の支援を行っているか	1	4	2	参加の声掛け等し、実施を試みるが、コロナの影響でできていない。助言というよりも、おうちの方々に対して、頑張りを認める声掛けはおこなっている。
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	2		利用開始の際には、説明を行っている。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			保護者に寄り添って受け止めている。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	5	コロナ等の影響で、昨年度より、開催できていない。

非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			毎月、いきいきっ子だよりを発行し、ホームページ等に掲載している。
	35	個人情報に十分注意しているか	7			十分配慮している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			個々に対応できるようにしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	2	行事招待ではないが施設の見学希望の方にはいつでも見学してもらっている。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1	1	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	1	毎月1回避難訓練をしていたが、武蔵に移転後はまだ、できていない為、早目に計画をし取り組みたい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		1	担当者が、研修会に参加し、職員全体での研修会も設けている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	3	1	現在、身体拘束を行う必要のある子どもはない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1		保護者からの聞き取りで、除去食や形態を変え対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	2		事業所内で共有している。

## 保護者等向け

## 児童発達支援評価表

記入年月日:令和3年 8月

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16			2	前よりは良くなつたと思います。 今度見学に行きます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	17			1	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※ i になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	15			3	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	16			2	
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※ ii が作成されているか	18				
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18				
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18				
	8	活動プログラム※ iii が固定化しないよう工夫されているか	18			1	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	15	1		2	
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18				
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	17			1	
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアメント・プログラム※ iv 等)が行われているか	12	1		5	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができるか	18				
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17			1	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	4	2	7	コロナ過なので、今はいないですが、あれば参加したい。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	15	1			

	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15				
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14			1	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	13	1		1	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	11	1		5	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	1		5	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	16				
	23	事業所の支援に満足しているか	16				

※ i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

※ ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

※ iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※ iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

(保護者の皆様へ)

○この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

## 事業所職員向け

## 児童発達支援自己評価表

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10		・長期休暇等に放ディと時間が重なる場合には、活動内容を工夫している。
	2 職員の配置数は適切であるか	7	3	・今のところ長期休暇には、職員を増員して対応している。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	2	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10		毎日、掃除や消毒をし清潔感のある環境を提供できるようにしている。個々に合わせた活動内容、環境を提供できるように工夫している。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9	1	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	3	保護者の皆様に自己評価表を記入してもらうことで、意見を取り入れながら、少しずつでも業務改善に努めている。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	2	ホームページに公開している。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	6	
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	1	法人内の職員研修のほか、職員は個々に研修を重ね、質の向上を図っている。
適切な	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	10		前期と後期でアセスメント、モニタリング、計画を作成している。
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10		写真、絵カード等活用し、その時の状況に応じて対応している。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	2	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10		日々、話し合いをし、支援計画に沿った支援を心掛けている。

支援の提供	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	2	チーム全体としては不十分さもあるが、会議の時間を設け今以上情報共有できるよう努めていきたい。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	1	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	10		個に合わせて会議をもち計画を作成している。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10		支援開始前に打ち合わせをしている。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	2	支援終了後は時間を設けることがなかなか難しいが、朝の申し送りの際に話をしている。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10		毎日記録を取り、支援を振り返り、改善を行っている。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	10		半年に一度モニタリングを行い見直しをしている。
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	10		担当が、担当者会議に参加している。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	10		
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			現在は、医療的ケアの必要な児がない。
関係機関や保護者との連携	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			現在は、医療的ケアの必要な児がない。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10		適宜、情報共有会議を行っている。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10		適宜、情報共有会議を行っている。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10		
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	9	現在はコロナ禍で、なかなか交流の機会をもつことができないが、現段階では、公園や図書館等公共機関を利用させてもらっている。
支援の提供	29 (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	8	
	30 曰頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10		連絡帳の記入や、送迎時にその日の様子を保護者へお伝えしている。また、モニタリング時期に、成長の様子や現状について報告している。

	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・プログラム等）の支援を行っているか	3	7	コロナウイルスの影響で実施を試みるも、できていない状態だが参加の声掛け等は行っている。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8		モニタリングであったり、その都度相談に応じている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		7	コロナウイルスの影響で実施できていない。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9		わくわくだよりを毎月、発行し、保護者の方、また利用者さんが通園している園へ配布している。ホームページにも掲載している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	10		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	6	法人の秀渓まつり等で、地域住民等との交流をしているが、現在はコロナの影響で開催できていない。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	1	保護者の方への周知は行えていない為、今後どのように周知するかを職員間で検討し、早目に周知が出来るよう対応していく。
非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	1	毎月1回、避難訓練を行っていたが、武藏に移転後はまだ実施できていない為、早目に計画し取り組みたい。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	10		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	1	定期的に、虐待防止の研修会を設けており、ストレスチェック等も行っている。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7	1	

**保護者等向け 放課後等デイサービス事業 いきいきっクラブ子国見**

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7		1	もう少し、広いといいな
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	7			記入なし 1名
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1		記入なし 1名
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	8			
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	8			毎日活動のプログラムが書かれているので、分かりやすい
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	5		記入なし 1名 分からぬ 3名
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7	1		支援計画してくれてるので、助かる。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるか	7	1		毎日子どもの様子を伝えてくれるので、とても助かります。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	1		相談したいことがあると対応してくれる。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	5		記入なし 1 分からぬ
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7	1		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	1		
	14	個人情報に十分注意しているか	8			
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	1		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	2		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	7			記入なし 1 とても楽しく通っている 帰ってからも、楽しかったことを話してくれている。
	18	事業所の支援に満足しているか	7			記入なし 1 スタッフが優しく、安心して子どもを預けられる。 活動が工夫されている。 いつも子どもと寄り添い、支援していると感じている。

8家庭分 の集計

令和4年7月

## 令和4年度 いきいきっ子クラブ国見 自己評価の振り返り

- ・日々、利用者の方々が安心して楽しく過ごせるように計画を立て、その方にあった療育活動を提供している。
- ・建物の広さも限られているが、どのスペースも有効に使用できるように、土間に畳を置いたり、段ボールで遊びの場を提供したりと試行錯誤しながら、支援にあたっている。
- ・子どもたちや保護者からの要望を大切にして、常に支援に活かせるように職員間で会議を開き、話し合っている。
- ・学校での様子も先生方にお聞きしながら、学校とも連携し、今子どもたちが何に困りを感じているかを把握し、放課後どのようにしたら楽しく過ごすことが出来るかを考慮している。
- ・子どもたちに提供した療育が、適当であったかを振り返り反省し、次に活かせるよう工夫を凝らしている。
- ・法人内の研修や法人外の研修も積極的に受けることで、職員のスキル向上を図っている。
- ・外部の専門家にもアドバイスをいただき、次のステップを踏めるように計画を立てている。

**事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表**

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			スペースの基準は満たしているが、1部屋に集まることもあるので、もう少し広ければ活動もしやすいかなと感じる。個別に対応できる部屋も出来たら良いが、現在は土間に置くなどし、スペースを確保出来るように工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			職員の配置数は適切であり、有資格と経験者を配置し、よりよい支援が提供できるように工夫している。 土曜日の開館においては、希望はあるが常勤職員が不足し開館できない。これからもよい人材を確保できるように努力していくたい。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			<input type="radio"/>	放デイで使うために、建てられたものではないので、工夫は必要である。 段差等も高く、不便さを感じることもある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			常に現状を見直し、その振り返りを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			保護者の方からの意見を参考に、今後の支援につなげていけるようにしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページにて、公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	現在は行っていないが、今後必要であれば、評価していただけるように検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			法人内の研修会を設けたり、施設外研修にも参加し、職員の資質向上につなげていく。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			子どもたちの状況の状況把握、保護者の方意見なども参考にしたうえで、計画を立てるようにしている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			児の状況を把握するためにも、定期的にアセスメントを行い、支援内容を見直している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			大枠は、月の初めに行っているが細かな流れは、活動前に職員間で話し合っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			毎日、支援内容を工夫し、子どもたちにも飽きがこないようプログラムを設定している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			放課後、休日に合わせた支援内容を計画し、子どもたちに提供できるようにしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			その子どもに合った支援、その日の状況に合った支援を提供できるように工夫し、計画している。

	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			前日の反省から、当日の支援の打ち合わせを行っている。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		<input type="radio"/>		支援終了時、もしくは次の日に反省と次の支援につなげるための支援を計画立てている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			毎日、支援の様子を記録し、職員間で共有している。

関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			定期的にモニタリングを行い、計画の見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	<input type="radio"/>			適切な支援を提供できるようにいつも心がけている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			保護者や学校、相談員と情報共有できるように児発管が会議に参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<input type="radio"/>			相談専門員を通じて、定期的に、学校と連携出来る場を設けている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		<input type="radio"/>		現在は、その対象児はいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>			学校、保育所等と情報共有に努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			<input type="radio"/>	現在は、まだそのような児はないが、これから、卒業後の支援も丁寧に行つていきたい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>			研修会に参加したり、個別に助言いただきたい児に関しては、専門家にアドバイスをいただいたりしてます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			<input type="radio"/>	おこなっていないが、老人ホームの方々とは、毎年行っている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			<input type="radio"/>	参加できていない。
保護者への説明責任等	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			帰りの時や、電話等で共通理解できるように努めている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・トレーニング等の支援を行っているか		<input type="radio"/>		ペアレンツ・プログラムを行っているが、現在はコロナの為行えてない。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			利用の開始時に説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			保護者から相談があった際には、その都度応じている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		<input type="radio"/>		以前は、子どもたちと、兄弟・保護者を招待し、保護者同士の交流の場を設けていたが、現在は、コロナの為、開催できていない。

非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			そのような時は、適切に対応できるようにしていきたい。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			毎月、いきいきっ子だより国見を発行し、子どもたちの活動の様子を報告している。
	35	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			個人情報には、十分配慮し、取り扱っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			その子どもに合った、ツールで情報を提供できるようにしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		<input type="radio"/>		これまで秀渓まつりを開催して、地域の方々を招待していたが、現在はコロナの為できていない。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		<input type="radio"/>		マニュアルを作成し、職員間で共有している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			毎月1回、避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			虐待防止委員会を設けており、施設外研修に参加したり、職員内研修に参加し、意識向上を心がけている。、
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			どのようなものが、身体拘束になるかを職員同士で確認しながら、日々支援にあたっている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			保護者からの聞き取りし、職員全体が把握し対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			ヒヤリハットを活用し、共有している。